

相撲部

SUMO



礼節を重んじた、自立できる人間づくり

相撲部では、全国制覇という目標に向かって、一人ひとりが高い意識を持ち、稽古に励んでいます。日本の国技“相撲”を通した人格形成を念頭に置き、礼儀作法を学ぶとともに、稽古の中で心と技、寮生活で協調性を養い、自立できる人間づくりを目指しています。



心と体を鍛える道場

室内土俵(2面)が完備され、中・高共に充実した稽古を行っています。また、週2回のちゃんこ鍋で、相撲に適した体づくりに励んでいます。

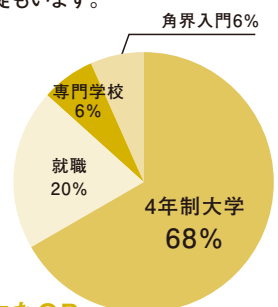


主な活動実績

全国中学校体育大会団体優勝(H23年)
全国高等学校総合体育大会団体優勝2回(H9・15年)
高等学校相撲金沢大会団体優勝3回(H12・13・17年)
選抜高校相撲宇佐大会団体優勝3回(H15~17年)
全国選抜高校相撲弘前大会団体優勝(H15年)
全国高校相撲新人選手権大会団体優勝(H2年)

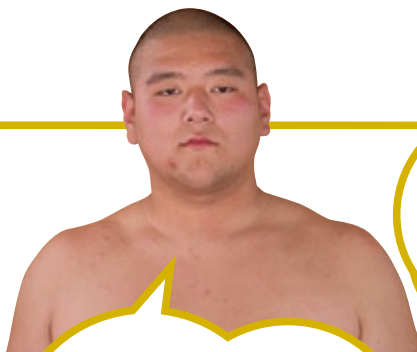
卒業後の進路

卒業後も、多くが東京農業大学や近畿大学、九州情報大学等の大学で相撲を続けています。また、相撲部屋に入門し、力士を目指す生徒もいます。



主なOB

朝赤龍、琴奨菊、栃煌山をはじめ、多くのOBが角界や大学相撲で活躍しています。



相撲は日本伝統の武道、力と力がぶつかり合うところが魅力です。目標は全国優勝。臆せずに飛び込んでください。きっと最高の仲間に出会えると思います。

中井巧さん

やっぴいて一番嬉しいのは自分より実力が上の相手に勝てたとき。主将がしっかりまとめてくれるので、厳しい練習も必ず乗り越えられます。

遠近文秀さん



練習は厳しいけれど、遊ぶときは遊ぶでメリハリがしっかりしています。寮生活はかけがえのない仲間を作るチャンス。分からないことや心配事はいつでも先輩に相談できるので安心です。

北川貴之さん

「礼で始まり、礼で終る」という基本姿勢にのっとり、礼節を重んじ、心身の鍛錬と人格の陶冶に努めています。本文である学業を疎かにせず、寮生活では仲間と苦楽をともにすることで、かけがえのないものを得ることができます。ぜひ一度稽古を見に来てください。

山本泰裕 監督
明德義塾高出身。東京農業大学卒業。H24年から監督を務める



創部：1976年4月
部長：亀井邦昭(数学科教諭)
監督：山本泰裕

DATA

クラブ活動紹介HP：www.meitoku-gijuku.ed.jp/school/club.html
練習見学等のお問合せ：Tel. 088-856-1211(亀井まで)